

《文しょうもんだい 1》

文しょうもんだいを やって みよう。こたえ
を 文しょうの 中から みつけよう。

【れいだい】

つぎの 文しょうを よんで、 といに こたえ
よう。

土よう日に、わたしは こうえんで おにごっ
こを して あそびました。えみさんと りよう
くんと こうじくんと わたしの 四人で あそ
びました。

じゃんけんを したら、りようくんが まけま
した。りようくんが おにに なりました。

(1) わたしは なにを して あそびましたか。

(2) おにに なったのは だれですか。

【こたえ】

(1) おにごっこ

(2) りようくん

【かいせつ】

文しょうの つぎの ばしよに かかれて い
ます。

(1) 土よう日に、わたしは こうえんで おにごっ
こを して あそびました。えみさんと りよう
くんと こうじくんと わたしの 四人で あそ
びました。

じゃんけんを したら、りようくんが まけま
した。(2) りようくんが おにに なりました。

つぎの 文ぶんしょうを よんで、といに こたえよう。

アザラシは、水みずの 中なかと りくの どちらでもくらす ことが できます。アザラシが りくにいる ときは、いも虫むしの ように からだを 上じょう下げに くねらせながら まえに うごきます。アザラシは、アシカや セイウチと かたちかたが にています。

(1) アザラシは どこで くらす ことが できますか。二つふた みつけて かこう。

(2) アザラシは りくで どの ように うごきますか。□に 入はいる ことばを かこう。

--

の ように からだを

ながら うごきます。

--

に

--

(3) アザラシと かたちかたが にている 生きものを 二つ みつけて かこう。

つぎの 文ぶんしょうを よんで、といに こたえよう。

みんなで かくれんぼを した。

「いち、にーい、さーん。」

おにに なった 子こが かずを かぞえて いる。その あいだに、ぼくは 大おおきな 木きの うらに かくれた。みつからないか しながら おにが くるのを まった。

(1) 「その あいだ」とは、いつですか。□に入る ことばを かこう。

が

を

いる

あいだ

(2) ぼくは どこに かくれましたか。

(3) □に入る ことばを アから ウから えらぼう。

- ア ぱちぱち
- イ ときとき
- ウ ばんばん

つぎの 文ぶんしょうを よんで、といに こたえよう。

アザラシは、セイウチや アシカと かたちか
に
ています。

アザラシは、りくと 水みずの 中なかの どちらでも
くらす ことが できます。アザラシが りくに
いる ときは、いも虫むしの ように からだを 上じょう
下げに くねらせながら すすみまます。

(1) アザラシと かたちか
に
ている 生きもの
を 二ふたつ みつけて かこう。

(2) アザラシは りくで どのようか
に
すすみま
すか。□に 入はいる ことばを かこう。

--

の ように からだを

ながら すすみまます。

--

に

--

(3) アザラシは どこで
くらす ことが
でき
ますか。二ふたつ みつけて
かこう。

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

みんなで かくれんぼを した。

「いち、にーい、さーん。」

おにに なった 子^こが かずを かぞえて いる。その あいだに、わたしは すべりだいの よこに かくれた。おにが ちかくに いないか

しながら まわりを 見^みた。

(1) 「その あいだ」とは、いつですか。□に入る ことばを かこう。

が

を

いる

あいだ

(2) わたしは どこに かくれましたか。

(3) □に入る ことばを アから ウから えらぼう。

- ア きらきら
- イ さらさら
- ウ ときどき



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

りんごは あきに よく とれます。大き^{おお}さは サクランボくらいの ものから かた手^てでもて ない くらいのもので あります。

りんごは すずしい とちの ほうが つくり やすいので、青森^{あおもり}けんや ながのけんて よく つくられて います。りんごは 赤^{あか}い いろいろ おおいですが、きいろや みどり、くろっぽい 赤^{あか}も あります。

(1) りんごが よく とれる きせつは いつで すか。

(2) りんごが よく つくられる ところを 二^{ふた}つ みつけて かこう。

(3) りんごは どんな とちの ほうが つくり やすいですか。

とち

(4) りんごは 赤^{あか}い いろいろの ほかに どんな いろが ありますか。みんな かこう。



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

りんごは あきに よく とれます。りんごは ずしい とちの ほうが つくり やすいので、
青森^{あおもり}けんや ながのけんで よく つくられて います。

りんごは 赤^{あか}い いろが おおいですが、きいろや みどり、くろっぽい赤も あります。大^{おお}きさは サクランボくらいの ものから かた手^てでもてない くらいの ものまで あります。

(1) りんごが よく とれる きせつは いつですか。

(2) りんごは どんな とちの ほうが つくり やすいですか。

とち

(3) りんごが よく つくられる ところを 二^{ふた}つ みつけて かこう。

(4) りんごの 大きさは どれくらいですか。
 に 入^{はい}る ことばを かこう。

くらいの ものから

で

くらいの ものまで あります。



ならびかえクイズに ちちのせん。

3

レベル

1 ひらがなを ならびかえて じぶんを つくろう。

あ ス し

あつめあつめの らあつめ の たのしみ

--	--	--	--	--

い、あ、か、
き、せ、ち

いせいのせいの せいの

--	--	--	--	--

ハ イ
ン、ク、
ハ、ク、#

はんないのたぬに せいのせいの

--	--	--	--	--

ハ、ク、
ク、ク、
ハ、ク、

じせんに せいのせいの あつめ たくものを たぐる

--	--	--	--	--

ハ、ク、
ク、ク、
ハ、ク、

せいのせいのを じせんに つくろう

--	--	--	--	--

ハ、ク、
ク、ク、
ハ、ク、

スーパーマーケットがたか から あつめあつめあつめ

--	--	--	--	--